



エンドユーザ Web ポータルのカスタマイズ

- [エンドユーザ ポータル \(1 ページ\)](#)
- [エンドユーザ Web ポータルのカスタマイズ \(1 ページ\)](#)
- [ポータル コンテンツのタイプ \(4 ページ\)](#)
- [ポータルの基本的なカスタマイズ \(5 ページ\)](#)
- [ポータルの高度なカスタマイズ \(15 ページ\)](#)
- [ポータル言語のカスタマイズ \(36 ページ\)](#)
- [ゲスト通知、承認、およびエラー メッセージのカスタマイズ \(39 ページ\)](#)

エンドユーザ ポータル

Cisco ISE では、Web ベースのポータルをエンドユーザの 3 つのプライマリ セットに対して提供しています。

- ゲスト ポータル (ホットスポットとクレデンシャルを持つゲスト ポータル) を使用して企業ネットワークに一時的にアクセスする必要があるゲスト。
- スポンサー ポータルを使用してゲスト アカウントを作成および管理できるスポンサーとして指定されている従業員。
- 個人所有デバイスの持ち込み (BYOD)、モバイル デバイス管理 (MDM)、デバイス ポータルなどのさまざまな非ゲストポータルを使用して、企業ネットワークでパーソナル デバイスを使用している従業員。

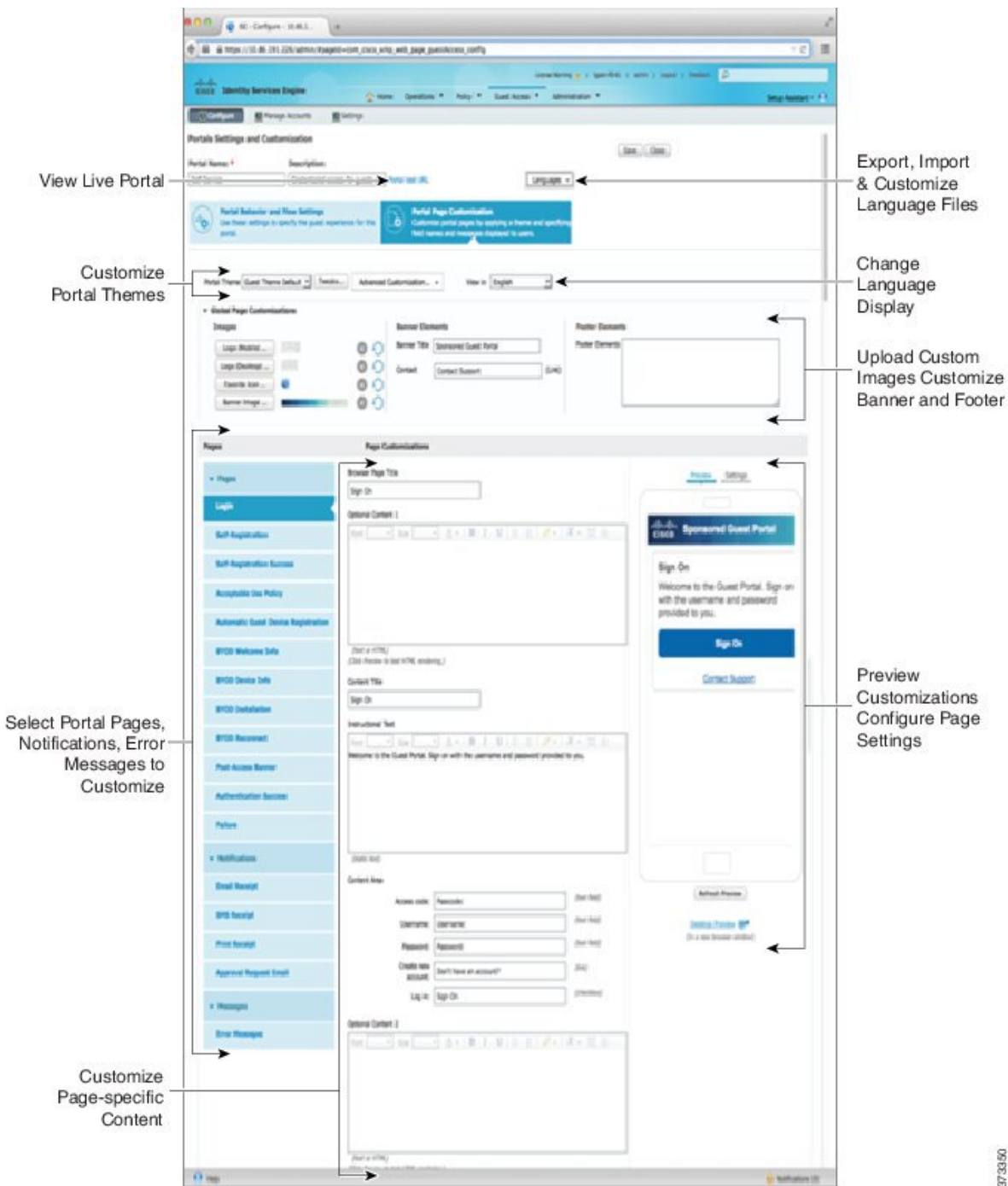
エンドユーザ Web ポータルのカスタマイズ

さまざまなデフォルトポータルが用意されており、これらを編集および複製したり、追加ポータルを作成したりすることができます。ポータルの外観を完全にカスタマイズし、その結果として、ポータルのエクスペリエンスをカスタマイズすることもできます。他のポータルへの影響なく、各ポータルを個別にカスタマイズできます。

ポータル全体またはポータルの特定のページに適用される、次のようなポータルインターフェイスのさまざまな側面をカスタマイズできます。

- テーマ、イメージ、色、バナー、およびフッター
- ポータル テキスト、エラー メッセージ、および通知の表示に使用される言語
- タイトル、コンテンツ、手順、およびフィールドとボタンのラベル
- 電子メール、SMS、およびプリンタでゲストに送信される通知（アカウント登録ゲストポータルとスポンサー ポータルにのみ該当）
- ユーザに表示されるエラー メッセージと情報メッセージ
- 特定の必要によってゲスト情報を収集するカスタム フィールド（アカウント登録ゲストポータルとスポンサー ポータルにのみ該当）

図 1: カスタマイズ用のポータル ページのレイアウト



ISE コミュニティ リソース
 Web ポータルのカスタマイズの詳細については、「[ISE Portal Builder](#)」および「[HowTo: ISE Web Portal Customization Options](#)」を参照してください。

37/33/50

カスタマイズ方法

エンドユーザのポータルページをカスタマイズする方法は複数あり、それぞれ異なるレベルの知識が必要です。

- 基本：すべての変更はポータル カスタマイズ ページで行われます。このページでは次の操作を実行できます。
 - バナーとロゴのアップロード。
 - 一部の色の変更（ボタンを除く）。
 - 画面のテキスト、およびポータル全体で使用される言語の変更。
- 中間（Intermediate）
 - ミニ エディタを使用した HTML および Javascript の追加。
 - jQuery mobile theme roller を使用したすべてのページ要素の色の変更。
- 詳細設定（Advanced）
 - プロパティおよび CSS ファイルの手動による変更。

ポータルをカスタマイズした後、それを複製して（同じタイプの）複数のポータルを作成できます。たとえば、1つの業務エンティティのホットスポットゲストポータルをカスタマイズした場合、それを複製し、少し変更して他の業務エンティティのカスタム ホットスポット ゲストポータルを作成することができます。

ミニ エディタを使用してポータルをカスタマイズするためのヒント

- ミニエディタのボックス内のワードが長いと、ポータルの画面領域のスクロールがオフになる場合があります。これを防ぐには、HTML 段落属性 `style="word-wrap: break-word"` を使用します。次に例を示します。

```
<p style="word-wrap:break-word">
```

```
thisisaverylonglineoftextthatwillexceedthewidthoftheplacethatyouwanttoputitsousethisstructure
```

```
</p>
```

- HTML または javascript を使用してポータル ページをカスタマイズする場合は、必ず有効な構文を使用してください。ミニエディタに入力するタグおよびコードはISEによって検証されません。無効な構文が原因でポータルフロー時に問題が発生する場合があります。

ポータルコンテンツのタイプ

Cisco ISE では、「そのまま」使用するか、または新しいカスタム ファイルを作成するためのモデルとして既存の CSS ファイルを使用することでカスタマイズできる、ポータル テーマの

デフォルトセットが提供されます。ただし、カスタマイズされた CSS ファイルを使用しないことでポータルの外観を変更することもできます。

たとえば、独自の企業ロゴやバナーイメージを使用する場合は、単にこれらの新しいイメージファイルをアップロードして使用することができます。ポータルのさまざまな要素および領域の色を変更することによって、デフォルトのカラースキームをカスタマイズできます。カスタム変更時に、カスタム変更を表示する言語を選択することもできます。

ロゴおよびバナーを置き換えるための画像を設計するときは、画像のサイズを次のピクセルサイズに可能な限り近づけてください。

バナー	1724 X 133
デスクトップのロゴ	86 X 45
モバイルのロゴ	80 X 35

ISE はポータルに合わせて画像のサイズを変更しますが、画像が小さすぎるとサイズ変更後に正しく表示されない場合があります。

高度なカスタマイズ（ページレイアウトの変更、ポータル ページへのビデオ クリップや広告の追加など）を行うには、独自のカスタム CSS ファイルを使用できます。

特定のポータルでのこのようなタイプの変更は、そのポータルのすべてのページにグローバルに適用されます。ページレイアウトの変更は、ポータル内にグローバルに、または特定の 1 ページのみに適用することができます。

ポータル ページのタイトル、コンテンツ、およびラベル

エンドユーザ Web ポータル ページでゲストに表示されるタイトル、テキスト ボックス、手順、フィールドとボタンのラベル、その他の視覚要素をカスタマイズすることができます。ページをカスタマイズするときには、ページ設定を動的に編集することができます。

これらの変更は、カスタマイズしている特定のページにのみ適用されます。

ポータルの基本的なカスタマイズ

ニーズに最適な事前定義済みテーマを選択し、デフォルト設定のほとんどを使用します。その後、次のような基本的なカスタマイズが可能です。

- [ポータルのテーマ カラーの変更 \(6 ページ\)](#)
- [ポータルのアイコン、イメージ、およびロゴの変更 \(7 ページ\)](#)
- [ポータルのバナーおよびフッター要素の更新 \(8 ページ\)](#)
- [ポータルの表示言語の変更 \(7 ページ\)](#)
- [タイトル、手順、ボタン、およびラベル テキストの変更 \(9 ページ\)](#)
- [テキスト ボックスの内容のフォーマットおよびスタイル \(9 ページ\)](#)



ヒント 更新するときに、[カスタマイズの参照 \(14 ページ\)](#) を行うことができます。

ポータルテーマカラーの変更

デフォルト ポータルテーマのデフォルト カラー スキームをカスタマイズして、ポータルのさまざまな要素と領域の色を変更できます。これらの変更は、カスタマイズしているポータル全体に適用されます。

ポータルの色を変更する場合は、次のことに注意してください。

- このオプションを使用して、このポータルで使用するためにインポートしたカスタムポータルテーマのカラー スキームを変更することはできません。その色の設定を変更するには、カスタムテーマ CSS ファイルを編集する必要があります。
- ポータルのテーマカラーを変更した後で、[ポータルテーマ (Portal Theme)] ドロップダウンメニューから別のポータルのテーマを選択した場合、元のポータルテーマの変更は失われ、デフォルトカラーに戻ります。
- 変更済みのカラー スキームを使用してポータルのテーマカラーを調整し、保存する前に色をリセットした場合、カラー スキームはデフォルトカラーに戻り、前の変更はすべて失われます。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲストポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [設定 (Configure)] > [ゲストポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサーポータルの場合、[ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサーポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイスポータル。[管理 (Administration)] > [デバイスポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ポータルテーマ (Portal Theme)] ドロップダウンリストからデフォルトテーマの1つを選択します。

ステップ 3 [調整 (Tweaks)] をクリックして、選択したデフォルトポータルテーマの色の設定の一部を上書きします。

- a) バナーとページ背景、テキスト、およびラベルの色の変更を行います。
- b) テーマのデフォルトカラー スキームに戻す場合は、[色のリセット (Reset Colors)] をクリックします。
- c) [プレビュー (Preview)] で色の変更を確認する場合は、[OK] をクリックします。

ステップ4 [保存 (Save)] をクリックします。

ポータルの表示言語の変更

カスタム変更を加えるときに、変更内容を表示する言語を選択できます。この変更は、カスタマイズしているポータル全体に適用されます。

ステップ1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [グローバルなカスタマイズ (Global Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Sponsor Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [グローバルなカスタマイズ (Global Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [グローバルなカスタマイズ (Global Customization)] を選択します。

ステップ2 [表示 (View In)] ドロップダウンリストから、ページをカスタマイズするときにテキストを表示する言語を選択します。

ドロップダウンリストには、特定のポータルに関連付けられた言語ファイルにあるすべての言語が含まれています。

次のタスク

ポータルページをカスタマイズするときに選択した言語に加えた変更が、サポート対象のすべての言語プロパティファイルで更新されていることを確認します。

ポータルのアイコン、イメージ、およびロゴの変更

独自の企業ロゴ、アイコン、およびバナー イメージを使用する場合は、カスタム イメージをアップロードするだけで既存のイメージを置き換えることができます。サポートされている画像形式は、.gif、.jpg、.jpeg、.png です。これらの変更は、カスタマイズしているポータル全体に適用されます。

始める前に

ポータルのフッター (たとえば、アドバタイズメント) にイメージを含めるには、そのイメージがある外部サーバにアクセスできる必要があります。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [設定 (Configure)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [イメージ (Images)] で、ロゴ、アイコン、イメージのボタンをクリックし、カスタム イメージをアップロードします。

ステップ 3 [保存 (Save)] をクリックします。

ポータルのバナーおよびフッター要素の更新

ポータルの各ページのバナーおよびフッターセクションに表示される情報をカスタマイズできます。これらの変更は、カスタマイズしているポータル全体に適用されます。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 各ポータル ページに表示される [バナー タイトル (Banner title)] を変更します。

ステップ 3 ポータルを使用するゲスト用に次のリンクを含めます。

- [ヘルプ (Help)] : オンライン ヘルプ (スポンサーおよびデバイス ポータルにのみ提供します)。
- [連絡先 (Contact)] : テクニカルサポート (このことができるようにするには、[サポート情報 (Support Information)] ページを設定します)。

ステップ 4 各ポータル ページの下部に表示される [フッター要素 (Footer Elements)] に利用規約または著作権表示を追加します。

ステップ5 [保存 (Save)] をクリックします。

タイトル、手順、ボタン、およびラベルテキストの変更

ポータルに表示されるすべてのテキストを更新できます。カスタマイズするページの各 UI 要素に、入力できる文字数の最小範囲および最大範囲があります。テキストブロックの一部が使用可能な場合、ミニエディタを使用して表示スタイルをテキストに適用できます。これらの変更は、カスタマイズしている特定のポータルページにだけ適用されます。これらのページ要素は、電子メール、SMS、印刷通知ごとに異なります。

ステップ1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [設定 (Configure)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ2 [ページ (Pages)] で、変更するページを選択します。

ステップ3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、表示された UI 要素を更新します。すべてのページに [ブラウザ ページタイトル (Browser Page Title)]、[コンテンツ タイトル (Content Title)]、[説明テキスト (Instructional Text)]、[コンテンツ (Content)]、および2つの [任意のコンテンツ (Optional Content)] の各テキストブロックが含まれています。[コンテンツ (Content)] 領域のフィールドはすべてのページに固有です。

テキスト ボックスの内容のフォーマットおよびスタイル

テキストの基本的な書式設定を行うには、[説明テキスト (Instructional Text)]、[オプションの内容1 (Optional Content 1)]、および[オプションの内容2 (Optional Content 2)] テキスト ボックスにあるミニエディタを使用します。これらの変更は、カスタマイズしている特定のポータル ページにだけ適用されます。

[全画面表示の切り替え (Toggle Full Screen)] ボタンを使用して、作業しているテキスト ボックスのサイズを拡大および縮小します。

ステップ1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ページ (Pages)] で、変更するページを選択します。

ステップ 3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] の、[説明テキスト (Instructional Text)] および [オプションの内容 (Optional Content)] テキスト ボックスで、次の操作を実行できます。

- テキストのフォント、色、サイズを変更します。
- テキストに太字、イタリック体、下線のスタイルを設定します。
- 箇条書きおよび番号付きリストを作成します。

ミニエディタを使用してフォーマットしたテキストに適用された HTML タグを見るために [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンを使用することもできます。

ポータル ページのカスタマイズ用の変数

これらのポータル ページ テキスト ボックスへのナビゲーションパス:

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [ページ (Pages)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [ページ (Pages)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [ページ (Pages)] を選択します。

ポータルユーザ (ゲスト、スポンサーおよび従業員) に表示される情報の一貫性を維持するために、ポータルコンテンツおよびゲスト通知用のテンプレートを作成するときこれらの変数を使用します。[説明テキスト (Instructional Text)]、[オプションコンテンツ 1 (Optional Content

1)]、および [オプション コンテンツ 2 (Optional Content 2)] テキスト ボックスで、各ポータルのテキストを次に示す変数名と置き換えます。

表 1: ゲスト ポータルの変数のリスト

[表示名 (Display Name)]	変数名による代替
<p>アクセス コード</p> <p>電子メール、テキストまたは印刷物の通知を使用して、ゲストにアクセス コードを提供するためのテキスト。</p>	ui_access_code
<p>BYOD IOS SSID</p> <p>デュアル SSID フローに入った後にデバイスが接続する必要があるネットワークを指定するために使用します。</p>	ui_byod_success_ios_ssid
<p>クライアントプロビジョニングエージェントのタイプ (Client Provisioning Agent Type)</p> <p>AnyConnect エージェントや NAC エージェントなど、クライアントプロビジョニングポリシーで現在設定されているエージェントを指定するために使用します。</p>	ui_client_provision_agent_type
<p>クライアントプロビジョニングエージェントの URL (Client Provisioning Agent URL)</p> <p>ポスチャエージェントのダウンロード URL を指定するために使用します。</p>	ui_client_provision_agent_url
<p>クライアントプロビジョニングエージェントインストール分数 (Client Provisioning agent install minutes)</p> <p>ゲストに、クライアントプロビジョニングページでインストール手順を完了する必要がある制限時間 (修復タイマーにより設定) を通知するために使用します。タイマーが時間切れになる前にゲストがインストール手順を完了しなかった場合、ゲストはブラウザ ページをリフレッシュして、ログインプロセスをやり直す必要があります。</p>	ui_client_provision_install_agent_mins
会社	ui_company
電子メールアドレス (Email address)	ui_email_address
終了日時 (End date and time)	ui_end_date_time

[表示名 (Display Name)]	変数名による代替
名 (First name)	ui_first_name
姓 (Last name)	ui_last_name
ロケーション名	ui_location_name
最大登録デバイス数 (Maximum registered devices)	ui_max_reg_devices
最大同時ログイン数 (Maximum simultaneous logins)	ui_max_siml_login
[パスワード (Password)]	ui_password
訪問先担当者 (電子メール) (Person being visited (email))	ui_person_visited
電話番号 (Phone number)	ui_phone_number
訪問の理由 (Reason for visit)	ui_reason_visit
SMS プロバイダー (SMS Provider)	ui_sms_provider
SSID ゲストがネットワークに接続するために使用できるワイヤレス ネットワークを指定するために使用します。	ui_ssid
開始日時 (Start date and time)	ui_start_date_time
残り時間 (Time left)	ui_time_left
[ユーザ名 (Username)]	ui_user_name

表 2: スポンサー ポータルの変数のリスト

[表示名 (Display Name)]	変数名による代替
ゲスト - 会社 (Guest - Company)	ui_guest_company
ゲスト - 電子メールアドレス (Guest - Email address)	ui_guest_email_address
ゲスト - 終了日時 (Guest - End date and time)	ui_guest_end_date_time
ゲスト - 名 (Guest - First name)	ui_guest_first_name
ゲスト - 姓 (Guest - Last name)	ui_guest_last_name

[表示名 (Display Name)]	変数名による代替
ゲスト - ロケーション名 (Guest - Location name)	ui_guest_location_name
ゲスト - 最大登録デバイス数 (Guest - Maximum registered devices)	ui_guest_max_reg_devices
ゲスト - 最大同時ログイン数 (Guest - Maximum simultaneous logins)	ui_guest_max_siml_login
ゲスト - パスワード (Guest - Password)	ui_guest_password
ゲスト - 訪問先担当者 (電子メール) (Guest - Person being visited (email))	ui_guest_person_visited
ゲスト - 電話番号 (Guest - Phone number)	ui_guest_phone_number
ゲスト - 訪問の理由 (Guest - Reason for visit)	ui_guest_reason_visit
ゲスト - SMS プロバイダー (Guest - SMS Provider)	ui_guest_sms_provider
ゲスト - SSID (Guest - SSID) ゲストがネットワークに接続するために使用できるワイヤレス ネットワークを指定するために使用します。	ui_guest_ssid
ゲスト - 開始日時 (Guest - Start date and time)	ui_guest_start_date_time
ゲスト - 残り時間 (Guest - Time left)	ui_guest_time_left
ゲスト - ユーザ名 (Guest - Username)	ui_guest_user_name
[ユーザ名 (Username)] ポータルにログインしたユーザのユーザ名を指定するために使用します。	ui_sponsor_user_name

表 3: MDM ポータルの変数のリスト

[表示名 (Display Name)]	変数名による代替
MDM - ベンダー名 (MDM - Vendor Name)	ui_mdm_vendor_name

表 4: デバイス ポータルの変数のリスト

[表示名 (Display Name)]	変数名による代替
デバイス - ログイン失敗の頻度制限 (MyDevices - Login Failure Rate Limit)	\$user_login_failure_rate_limit\$
デバイス - 最大登録デバイス数 (MyDevices - Max Devices to Register)	ui_max_register_devices
デバイス - ユーザ名 (MyDevices - User Name) ポータルにログインしたユーザのユーザ名を指定するために使用します。	\$session_username\$

カスタマイズの参照

カスタマイズがポータルユーザ（ゲスト、スポンサー、従業員）にどのように表示されるかを確認できます。

手順

- [ポータルテストURL (Portal test URL)] をクリックして、変更を表示します。



(注) テスト ポータルは RADIUS セッションをサポートしていないため、すべてのポータルに対するポータルフローの全体は表示されません。BYOD およびクライアントプロビジョニングは RADIUS セッションに依存するポータルの例です。

- 変更がさまざまなデバイスでどのように表示されるかを動的に確認するには、[プレビュー (Preview)] をクリックします。
 - モバイル デバイス : [プレビュー (Preview)] で変更を確認します。
 - デスクトップ デバイス : [プレビュー (Preview)] をクリックし、[デスクトッププレビュー (Desktop Preview)] をクリックします。新しいタブが開いて、すべての変更がこのタブに表示されます。

変更が表示されない場合は、[プレビューのリフレッシュ (Refresh Preview)] をクリックします。表示されるポータルは、変更を確認するためのものです。ボタンをクリックしたり、データを入力したりすることはできません。

カスタム ポータル ファイル

カスタム ポータル ファイル メニューでは、ISE サーバに独自のファイルをアップロードすることができ、（管理者用ポータルを除く）ユーザがアクセスできるすべてのポータルのカスタ

マイズに使用できます。アップロードしたファイルは PSN に保存され、すべての PSN に同期されます。

サポートされるファイルタイプは次のとおりです。

- .png、.gif、.jpg、.jpeg、.ico : 背景、お知らせ、広告用
- .htm、.html、.js、.json、.css、.m4a、.m4v、.mp3、.mp4、.mpeg、.ogg、.wav : 高度なカスタマイズ用、たとえば、ポータルビルダー

ファイルのサイズは限定されます：

- ファイルあたり 20 MB
- すべてのファイルの合計が 200 MB

ファイルのリストのパス列には、このサーバ上のファイルの URL が表示されます。この URL は、ミニエディタ外部でそのファイルを参照する場合に使用できます。イメージファイルの場合、リンクをクリックすると、新しいウィンドウが開き、イメージが表示されます。

アップロードされたファイルは、ポータルページのカスタマイズの下でのミニエディタで、管理者用ポータルを除くすべてのポータルタイプにより参照できます。ミニエディタにファイルを挿入するには、ツールバーの [ファイルを挿入 (insert file)] ボタンをクリックします。[HTML ソース (HTML Source)] ビューに切り替えます。挿入されたファイルが適切な HTML タグで囲まれていることがわかります。

テストのために、表示可能なアップロードファイルを ISE の外部からブラウザで表示することもできます。URL は `https://ise_ip:8443/portal/customFiles/filename` です。

ポータルの高度なカスタマイズ

Cisco ISE から提供されるデフォルトのポータルテーマの 1 つを使用しない場合、ニーズに合わせてポータルをカスタマイズできます。そのためには、CSS および Javascript ファイルと jQuery Mobile ThemeRoller アプリケーションの使用経験が必要です。

デフォルトのポータルテーマを変更することはできませんが、次の操作を実行できます。

- [ポータルのデフォルトテーマ CSS ファイルのエクスポート \(21 ページ\)](#)、およびカスタムポータルテーマを作成する基本として使用できます。
- [カスタムポータルテーマ CSS ファイルの作成 \(22 ページ\)](#)、デフォルトのポータルテーマを編集し、新規ファイルとして保存することによって可能になります。
- [カスタムポータルテーマ CSS ファイルのインポート \(34 ページ\)](#)、ポータルに適用できます。

専門知識と要件の範囲に基づいて、事前定義済み変数の使用など、さまざまなタイプの高度なカスタマイズを実行できます。これにより、表示される情報の整合性の実現、ポータルページへのアドバタイズメントの追加、HTML、CSS、および Javascript コードを使用した内容のカスタマイズ、ポータルページのレイアウト変更が可能になります。

ポータルのカスタマイズの設定

Cisco ISE では、[ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] に表示されているさまざまなページのテキストボックスで HTML および Javascript コードを使用して、エンドユーザ ポータルに表示される内容をカスタマイズすることができます。

-
- ステップ 1** [管理 (Administration)] > [システム (System)] > [管理者アクセス (Admin Access)] > [設定 (Settings)] > [ポータルのカスタマイズ (Portal Customization)] を選択します。
- ステップ 2** [HTML を使用したポータルのカスタマイズの有効化 (Enable portal customization with HTML)] がデフォルトでオンになっていることを確認します。この設定によって、[説明テキスト (Instructional Text)]、[オプションの内容 1 (Optional Content 1)]、および [オプションの内容 2 (Optional Content 2)] テキストボックスに HTML タグを含めることができます。
- ステップ 3** [説明テキスト (Instructional Text)]、[オプションの内容 1 (Optional Content 1)]、および [オプションの内容 2 (Optional Content 2)] テキストボックスに `<script>` タグを含めることによって、高度な JavaScript カスタマイゼーションを行う場合は、[HTML と Javascript を使用したポータルのカスタマイズの有効化 (Enable portal customization with HTML and Javascript)] をオンにします。
-

次のタスク

さまざまなポータルにアクセスし、ここで有効にしたオプションに基づいてテキストボックスに HTML および JavaScript コードを入力できます。

ポータル テーマと構造 CSS ファイル

CSS ファイルの使用に関する経験がある場合、デフォルトのポータルテーマ CSS ファイルをカスタマイズして、ポータルプレゼンテーションを変更し、ページレイアウト、色、フォントなどの要素を操作できます。CSS ファイルをカスタマイズすると、プレゼンテーションの特性の指定における柔軟性と制御が向上し、複数のページでフォーマットを共有することが可能になり、構造化されたコンテンツの複雑さと繰り返しが削減されます。

Cisco ISE エンドユーザ ポータルは、種類が異なる 2 つの CSS ファイル (`structure.css` および `theme.css`) を使用します。ポータルテーマごとに独自の `theme.css` ファイルがありますが、ポータルタイプにつき `structure.css` ファイルは 1 つのみです (例: ゲストポータルの場合は `guest.structure.css`、スポンサーポータルの場合は `sponsor.structure.css`、デバイスポータルの場合は `mydevices.structure.css`)。

`structure.css` では、ページレイアウトと構造のスタイルを指定しています。これには各ページの要素の位置が定義され、jQuery Mobile 構造のスタイルも含まれています。`structure.css` ファイルは表示のみ可能で、編集することはできません。ただし、`theme.css` ファイル内のページレイアウトを変更し、これらのファイルをポータルにインポートして適用すると、最新の変更が `structure.css` のスタイルよりも優先されます。

`theme.css` ファイルは、フォント、ボタンの色、ヘッダーの背景などのスタイルを指定します。`theme.css` ファイルをエクスポートし、テーマ設定を変更してインポートし、ポータルのカスタ

ムテーマとして使用できます。*theme.css* ファイルに対するページレイアウトスタイルの変更は、*structure.css* ファイルで定義されるスタイルよりも優先されます。

シスコが提供するデフォルトのポータル *theme.css* ファイルは変更できません。ただし、ファイル内の設定を編集して、新しいカスタム *theme.css* ファイルに保存できます。カスタム *theme.css* ファイルをさらに編集することはできますが、Cisco ISE に再度インポートする場合は、最初に使用されていたのと同じテーマ名にしてください。同じ *theme.css* ファイルに 2 つの異なるテーマ名を使用することはできません。

たとえば、デフォルトの *green theme.css* ファイルを使用して新しいカスタム *blue theme.css* ファイルを作成し、*Blue* と名付けることができます。その後、*blue theme.css* ファイルを編集できますが、これを再度インポートする場合は、同じテーマ名の *Blue* を再利用する必要があります。Cisco ISE はファイル名やその名前とテーマ名の一意性の関係を確認するため、そのファイルを *Red* という名前にすることはできません。ただし、*blue theme.css* ファイルを編集し、*red theme.css* として保存し、新規ファイルをインポートして *Red* と名付けることは可能です。

jQuery Mobile によるテーマ カラーの変更について

シスコのエンドユーザ ポータルのカラー スキームは、jQuery ThemeRoller と互換性があります。ThemeRoller Web サイトを使用して、ポータル全体の色を簡単に編集できます。

ThemeRoller の色の「見本」にはそれぞれ独自のカラー スキームがあります。それらのスキームによって、主要 UI 要素（ツールバー、コンテンツ ブロック、ボタン、リスト項目、フォントのテキストシャドウなど）の色、テキスト、フォントの設定が定義されます。さらに、ボタンのさまざまな操作状態（通常時、マウスオーバー時、押された時）の設定も定義されます。

シスコでは、次の 3 つの見本が使用されます。

- スイッチ A：デフォルトのスイッチ。
- スイッチ B：強調する要素を定義します（例：[承認 (Accept)] ボタンなど）。
- スイッチ C：重要な要素を定義します（例：アラート、エラー メッセージ、無効な入力フィールド、削除ボタンなど）。

スイッチを新たに追加して適用する場合は、そのスイッチを使用する要素を含む HTML コードを（オプションコンテンツなどに）追加しない限り、追加したスイッチを適用できません。

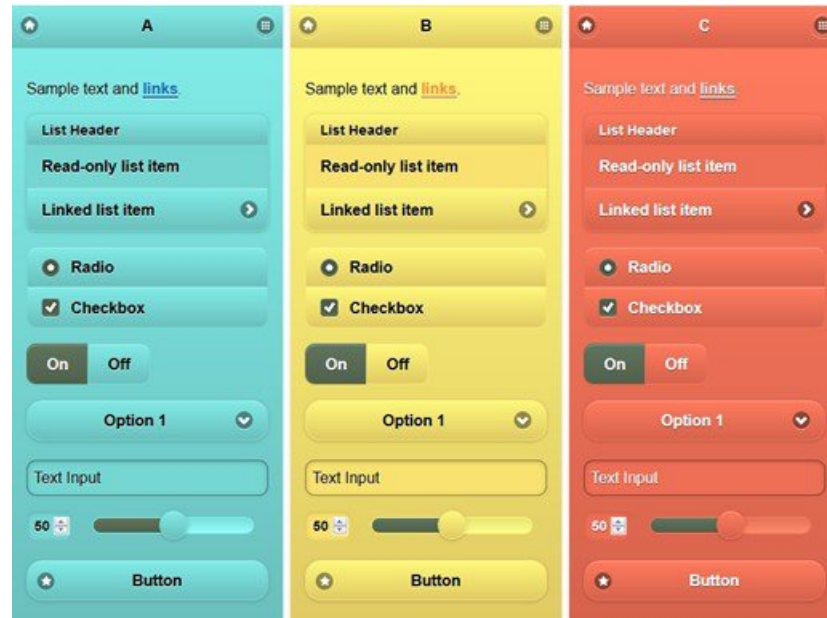
シスコ提供のデフォルトの CSS ファイルを編集するか、またはデフォルトのテーマに定義されている CSS クラスおよび構造に基づいて新しいファイルを作成するには、[jQuery Mobile ThemeRoller \(リリース 1.3.2\)](#) の必要なバージョンを使用してください。

jQuery Mobile ThemeRoller のスウォッチおよびテーマの詳細情報については、『[Creating a Custom Theme with ThemeRoller](#)』の「Theming Overview」を参照してください。jQuery Mobile ThemeRoller のオンラインヘルプを使用して、カスタム テーマをダウンロード、インポート、および共有する方法を学習します。

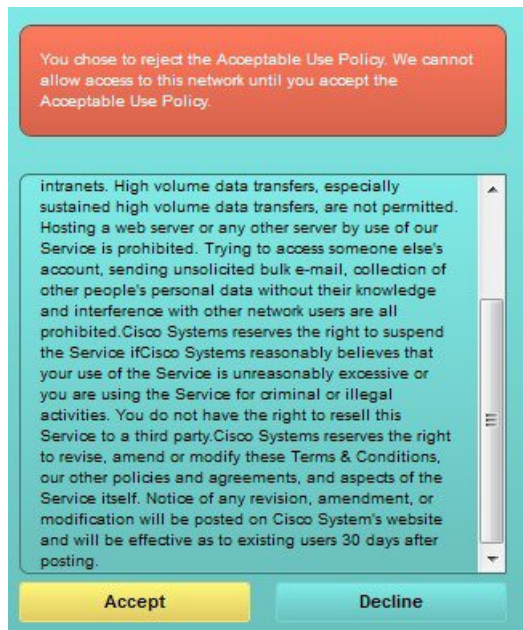
HTML、CSS、および Javascript コードを使用して、ポータル ページに表示されるテキストおよびコンテンツをカスタマイズする方法のチュートリアルについては、[Code Academy](#) にアクセスしてください。

シスコの見本を示すテーマの例

見本がどのように使用されるかを示すために、ゲストポータルのデフォルトテーマが色の違いを示すように ThemeRoller で編集されました。



次の画面は、ユーザ（見本B）からのアクションを取るボタンとともにゲストポータルのログインエラー（見本C）を示し、画面の残りは見本Aです。



jQuery Mobile によるテーマ カラーの変更

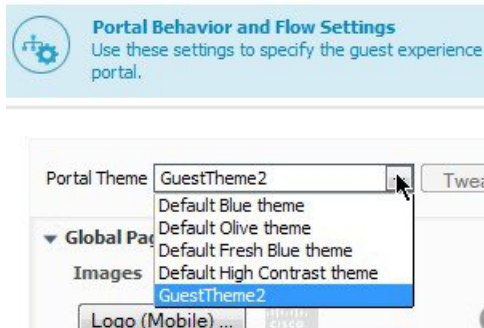
始める前に

jQuery Mobile ThemeRoller のバージョン 1.3.2 を使用していることを確認します。ご使用のバージョンが次のように画面の左上隅に表示されます。



- ステップ 1 ポータルで [設定 (Configuration)] タブをクリックして、[高度なカスタマイズ (Advanced Customization)] > [テーマのエクスポート/インポート (Export/Import Themes)] をクリックし、ポータルから変更する既存のテーマをエクスポートします。
- ステップ 2 [カスタムテーマ (Custom Theming)] ダイアログで、更新するテーマをエクスポートします。
- ステップ 3 テキスト エディタでそのテーマを開き、すべてを選択してコピーします。
- ステップ 4 jQuery Web サイトの [テーマのインポート (Import Theme)] ボックスにテキスト (CSS) を貼り付けます。
- ステップ 5 jQuery Mobil Web ベースのアプリケーションで変更を行います。
- ステップ 6 jQuery Web サイトから更新されたテーマをエクスポートします (エクスポート形式は zip) 。
- ステップ 7 更新されたテーマを解凍し、テーマフォルダ内の更新されたテーマを PC に展開します。テーマの名前は、jQuery Web サイトで指定した名前です。
- ステップ 8 ポータル設定ページの [カスタムテーマ (Custom Theming)] ダイアログで、展開した CSS テーマ ファイルをポータルにインポートします。

ポータル設定ページの [ポータルテーマ (Portal Theme)] ドロップダウンをクリックすることで、古いテーマと新しいテーマを切替えることができます。



ロケーションに基づくカスタマイズ

ゲストアカウントが作成されるときに、それらをロケーションに関連付けて **Service Set Identifier (SSID)** 属性を指定することができます。ロケーションと **SSID** のどちらも、**CSS クラス** として使用することができます。これを使用すると、ゲストのロケーションと **SSID** に基づいて、それぞれ異なる **CSS スタイル** をポータルページに適用できます。



(注) この情報は、クレデンシャルを持つゲストポータルにのみ、ゲストがログインした後に適用されます。

次に例を示します。

- **ゲスト ロケーション** : ロケーションとして *San Jose* または *Boston* を持つアカウント付きゲストがクレデンシャルを持つゲストポータルにログインした場合、**guest-location-san-jose** または **guest-location-boston** のいずれかのクラスをすべてのポータルページで使用できます。
- **ゲスト SSID** : *Coffee Shop Wireless* という名前の **SSID** の場合、すべてのポータルページで **guest-ssid-coffee-shop-wireless** という **CSS クラス** を使用できます。この **SSID** は、ゲストアカウントに指定した **SSID** であり、ログイン時にゲストが接続した **SSID** ではありません。

スイッチやワイヤレス LAN コントローラ (WLC) などのデバイスをネットワークに追加するときに、ロケーションも指定できます。このロケーションも **CSS クラス** として使用ことができ、これを使用すると、ネットワークデバイスのロケーションに応じて、それぞれ異なる **CSS スタイル** をポータルページに適用できます。

たとえば、WLC が *Seattle* に割り当てられ、ゲストが *Seattle-WLC* から Cisco ISE にリダイレクトされた場合、すべてのポータルページで **device-location-my-locations-usa-seattle** という **CSS クラス** を使用できます。

関連トピック

[ゲスト ロケーションに基づいたグリーティングのカスタマイズ](#) (29 ページ)

ユーザ デバイス タイプに基づくカスタマイズ

Cisco ISE は、クライアント デバイスのタイプ (ゲスト、スポンサー、または従業員) を検出し、企業のネットワークまたはエンドユーザ Web ポータル (ゲスト、スポンサーおよびデバイス) にアクセスします。タイプは、モバイル デバイス (Android、iOS など) またはデスクトップ デバイス (Windows、MacOS など) のいずれかとして検出されます。デバイス タイプは、CSS クラスとして利用できます。このクラスは、ユーザのデバイス タイプに基づいてポータル ページに異なる CSS スタイルを適用するために使用できます。

ユーザは Cisco ISE のエンドユーザ Web ポータルにログインすると、それらのポータル ページで **cisco-ise-mobile** クラスまたは **cisco-ise-desktop** クラスを使用できます。

関連トピック

[ユーザ デバイス タイプに基づいたグリーティングのカスタマイズ](#) (30 ページ)

ポータルのデフォルト テーマ CSS ファイルのエクスポート

シスコが提供するデフォルトのポータルテーマをダウンロードし、ニーズに合わせてカスタマイズできます。それを高度なカスタマイズを実行するための基本として使用できます。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [ページ (Pages)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [ページ (Pages)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [ページ (Pages)] を選択します。

ステップ 2 [高度なカスタマイズ (Advanced Customization)] ドロップダウン リストから [テーマのエクスポート/インポート (Export/Import Themes)] を選択します。

ステップ 3 [カスタム テーマ (Custom Theming)] ダイアログボックスで、ドロップダウン リストを使用してカスタマイズするテーマを選択します。

ステップ 4 [テーマ CSS のエクスポート (Export Theme CSS)] をクリックして、カスタマイズするデフォルトの *theme.css* ファイルをダウンロードします。

ステップ5 [保存 (Save)]をクリックしてファイルをデスクトップに保存します。

カスタム ポータル テーマ CSS ファイルの作成

カスタム ポータルテーマを作成するには、既存のデフォルト ポータルテーマをカスタマイズして、新規ポータルの *theme.css* ファイルに変更を保存します。デフォルト テーマの設定および見本を変更して、選択したポータルへのグローバルな変更を行うことができます。

始める前に

- カスタマイズするポータルから *theme.css* ファイルをデスクトップにダウンロードします。
- このタスクには、HTML、CSS、および Javascript コードの使用経験が必要です。
- jQuery Mobile ThemeRoller のリリース 1.3.2 を使用します。

ステップ1 ダウンロードしたポータルの *theme.css* ファイルのコンテンツを jQuery Mobile ThemeRoller ツールにインポートします。

ヒント 変更時に、[カスタマイズの参照 \(35 ページ\)](#) を行うことができます。

ステップ2 (任意) [ポータル コンテンツに組み込まれたリンク \(22 ページ\)](#)

ステップ3 (任意) [動的なテキスト更新の変数の挿入 \(23 ページ\)](#)

ステップ4 (任意) [テキストをフォーマットし、リンクを含めるソース コードの使用 \(24 ページ\)](#)

ステップ5 (任意) [アドバタイズメントとしてのイメージの追加 \(26 ページ\)](#)

ステップ6 (任意) [ゲスト ロケーションに基づいたグリーティングのカスタマイズ \(29 ページ\)](#)

ステップ7 (任意) [ユーザ デバイス タイプに基づいたグリーティングのカスタマイズ \(30 ページ\)](#)

ステップ8 (任意) [カルーセル アドバタイジングの設定 \(27 ページ\)](#)

ステップ9 (任意) [ポータル ページのレイアウトの変更 \(31 ページ\)](#)

ステップ10 カスタマイズされたファイルを新しい *theme.css* ファイルとして保存します。

(注) デフォルト CSS テーマファイルに編集内容を保存することはできません。編集を使用して新しいカスタム ファイルを作成することのみができます。

ステップ11 新しい *theme.css* ファイルは、準備を整えた後、Cisco ISE にインポートできます。

ポータル コンテンツに組み込まれたリンク

リンクを追加して、ゲストがポータルページからさまざまな Web サイトにアクセスできるようにすることができます。これらの変更は、カスタマイズしている特定のポータルページにだけ適用されます。

[全画面表示の切り替え (Toggle Full Screen)] ボタンを使用して、作業しているテキストボックスのサイズを拡大および縮小します。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲストポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals and Components)] > [ゲストポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサーポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals and Components)] > [スポンサーポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイスポータル。[管理 (Administration)] > [デバイスポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- 証明書プロビジョニングポータル。[管理 (Administration)] > [デバイスポータル管理 (Device Portal Management)] > [証明書プロビジョニング (Certificate Provisioning)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ページ (Pages)] で、更新するページを選択します。

ステップ 3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、[オプションの内容 (Optional Content)] テキストブロックで提供されるミニエディタを使用して、ポータルページへのリンクを追加します。

ステップ 4 [リンクの作成 (Create Link)] ボタンをクリックします。
[リンクプロパティ (Link Properties)] ダイアログボックスが表示されます。

ステップ 5 [URL] の [説明 (Description)] ウィンドウに、ハイパーリンクする **URL** およびテキストを入力します。
リンクが正しく機能するように、URL にプロトコル識別子を含めます。たとえば、www.cisco.com ではなく http://www.cisco.com を使用します。

ステップ 6 [設定 (Set)] をクリックし、[保存 (Save)] をクリックします。

ミニエディタを使用してフォーマットしたテキストに適用された HTML タグを見るために [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンを使用できます。

動的なテキスト更新の変数の挿入

内容を動的に更新する事前定義済みの変数 (\$variable\$) を代わりに使用することによって、ポータルに表示されるテキストのテンプレートを作成することもできます。これにより、ゲストに表示するテキストと情報の一貫性が維持されます。これらの変更は、カスタマイズしている特定のポータルページにだけ適用されます。

[全画面表示の切り替え (Toggle Full Screen)] ボタンを使用して、作業しているテキストボックスのサイズを拡大および縮小します。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲストポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals and Components)] > [ゲストポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサーポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals and Components)] > [スポンサーポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイスポータル。[管理 (Administration)] > [デバイスポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ページ (Pages)] で、更新するページを選択します。

ステップ 3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、[説明テキスト (Instructional Text)]、[オプションの内容 1 (Optional Content 1)]、および [オプションの内容 2 (Optional Content 2)] テキストボックスで提供されるミニエディタを使用して、ポータルページのテキストテンプレートを作成します。

たとえば、複数のゲスト用に単一の初期メッセージテンプレートを作成し、正常にログインしてネットワークに接続した後にゲストに表示するメッセージをカスタマイズできます。

ステップ 4 通常どおりにテキストボックスに情報を入力します。

たとえば、ポータル用の初期メッセージを入力することができます。

```
Welcome to our company's Guest portal,
```

ステップ 5 テキストの代わりに変数を使用するポイントで、[変数の挿入 (Insert Variable)] ボタンをクリックします。変数のリストがポップアップメニューに表示されます。

ステップ 6 テキストの代わりに使用する変数を選択します。

この例では、初期メッセージに各ゲストの名を表示する [名 (First name)] を選択します。変数 **\$ui_first_name\$** がカーソル位置に挿入されます。

```
Welcome to our company's Guest portal,$ui_first_name$.
```

これは John という名のゲストのポータルの初期ページに表示される初期メッセージです。当社のゲストポータルへようこそ、**John (Welcome to our company's Guest portal, John)**。

ステップ 7 テキストボックスに情報を入力し終えるまで、必要に応じて続けて変数のリストを使用します。

ステップ 8 [保存 (Save)] をクリックします。

ミニエディタを使用してフォーマットしたテキストに適用された HTML タグを見るために [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンを使用できます。

テキストをフォーマットし、リンクを含めるソースコードの使用

ミニエディタのフォーマットとプレーンテキスト付きリンクアイコンの使用に加えて、HTML、CSS、および Javascript コードを使用して、ポータルページに表示されるテキストをカスタマイズすることもできます。これらの変更は、カスタマイズしている特定のポータルページにだけ適用されます。

[全画面表示の切り替え (Toggle Full Screen)] ボタンを使用して、作業しているテキスト ボックスのサイズを拡大および縮小します。

始める前に

[管理 (Administration)] > [システム (System)] > [管理者アクセス (Admin Access)] > [設定 (Settings)] > [ポータルのカスタマイズ (Portal Customization)] で [HTML を使用したポータルのカスタマイズの有効化 (Enable portal customization with HTML)] がデフォルトで有効になっていることを確認します。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ページ (Pages)] で、更新するページを選択します。

ステップ 3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、[説明テキスト (Instructional Text)]、[任意のコンテンツ 1 (Optional Content 1)]、および [任意のコンテンツ 2 (Optional Content 2)] テキスト ボックスで提供されるミニエディタを使用して、ソース コードを入力および表示します。

ステップ 4 [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンをクリックします。

ステップ 5 ソース コードを入力します。

たとえば、テキストに下線を引くには、次のように入力します。

```
<p style="text-decoration:underline;">Welcome to Cisco!</p>
```

たとえば、HTML コードを使用してリンクを含めるには、次のように入力します。

```
<a href="http://www.cisco.com">Cisco</a>
```

重要 外部 URL を HTML コードで挿入する場合は、「http」または「https」を含む絶対 (全体的な) URL パスを入力することを確認します。

ステップ 6 [保存 (Save)] をクリックします。

関連トピック

[ポータルのカスタマイズの設定](#) (16 ページ)

アドバタイズメントとしてのイメージの追加

ポータルページの特定の領域に表示されるイメージおよびアドバタイズメントを含めることができます。

[全画面表示の切り替え (Toggle Full Screen)] ボタンを使用して、作業しているテキストボックスのサイズを拡大および縮小します。

始める前に

[管理 (Administration)] > [システム (System)] > [管理アクセス (Admin Access)] > [設定 (Settings)] > [ポータルのカスタマイズ (Portal Customization)] で [HTML を使用したポータルのカスタマイズの有効化 (Enable portal customization with HTML)] が有効になっていることを確認します。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲストポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲストポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサーポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサーポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイスポータル。[管理 (Administration)] > [デバイスポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ページ (Pages)] で、更新するページを選択します。

ステップ 3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、[説明テキスト (Instructional Text)]、[任意のコンテンツ 1 (Optional Content 1)]、および [任意のコンテンツ 2 (Optional Content 2)] テキストボックスで提供されるミニエディタを使用して、ソースコードを入力および表示します。

ステップ 4 [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンをクリックします。

ステップ 5 ソースコードを入力します。

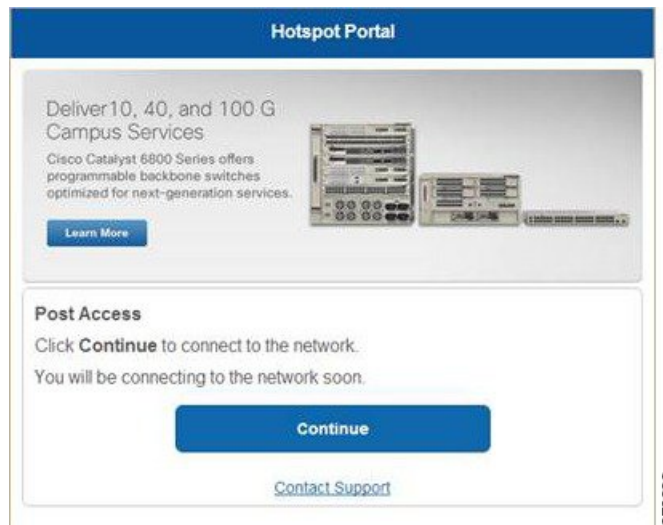
たとえば、ホットスポットゲストポータルポストアクセスバナーに HTML コードを使用して製品アドバタイズメントおよびそのイメージを含めるには、このコードを [ポストアクセスバナー (Post-Access Banner)] ページの [任意のコンテンツ 1 (Optional Content 1)] テキストボックスに入力します。

```
<p style="text-decoration:underline;">Optimized for 10/40/100 Campus Services!</p>

```

(注) 外部 URL を HTML コードで挿入する場合は、「http」または「https」を含む絶対 (全体的な) URL パスを入力することを確認します。

図 2: アドバタイズメントのサンプルイメージ



ステップ 6 [保存 (Save)] をクリックします。

カルーセル アドバタイジングの設定

カルーセルアドバタイジングは、複数の製品イメージまたは説明テキストが表示され、バナー内で循環して繰り返されるアドバタイズメントの形式です。ゲスト ポータルでカルーセルアドバタイジングを使用して、複数の関連製品や、会社が提供するさまざまな製品を宣伝します。

[全画面表示の切り替え (Toggle Full Screen)] ボタンを使用して、作業しているテキストボックスのサイズを拡大および縮小します。

始める前に

[管理 (Administration)] > [システム (System)] > [管理者アクセス (Admin Access)] > [設定 (Settings)] > [ポータルのカスタマイズ (Portal Customization)] を選択し、[HTML と Javascript を使用したポータルのカスタマイズの有効化 (Enable portal customization with HTML and Javascript)] をオンにします。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲストポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサーポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ページ (Pages)] で、更新するページを選択します。

ステップ 3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、[説明テキスト (Instructional Text)]、[任意のコンテンツ 1 (Optional Content 1)]、および [任意のコンテンツ 2 (Optional Content 2)] テキストボックスで提供されるミニエディタを使用して、ソース コードを入力および表示します。

ステップ 4 [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンをクリックします。

ステップ 5 ソース コードを入力します。

たとえば、ゲスト ポータルで製品イメージを使用してカルーセルアドバタイジングを実装するには、[ポスト アクセス バナー (Post-Access Banner)] (ホットスポット ポータルの場合) または [ポスト ログイン バナー (Post Login Banner)] (クレデンシアルを持つゲスト ポータルの場合) ページの [オプションの内容 1 (Optional Content 1)] テキストボックスに次の HTML および Javascript コードを入力します。

```
<script>
var currentIndex = 0;
setInterval(changeBanner, 5000);

function changeBanner(){
var bannersArray = ["<img src='http://www.cisco.com/c/en/us/products/routers/index/_jcr_content/content_parsys/overview/layout-overview/gd12v2/gd12v2-left/n21v1_cq/n21v1DrawerContainer.img.jpg/1379452035953.jpg' width='100%' />",
"<img src='http://www.cisco.com/c/en/us/products/routers/index/_jcr_content/content_parsys/overview/layout-overview/gd12v2/gd12v2-left/n21v1_cq_0/n21v1DrawerContainer.img.jpg/1400748629549.jpg' width='100%' />",
"<img src='http://www.cisco.com/c/en/us/products/routers/index/_jcr_content/content_parsys/overview/layout-overview/gd12v2/gd12v2-left/n21v1_cq_1/n21v1DrawerContainer.img.jpg/1376556883237.jpg' width='100%' />"];

};
var div = document.getElementById("image-ads");
if(div){
    currentIndex = (currentIndex<2) ? (currentIndex+1) : 0;
    div.innerHTML = bannersArray[currentIndex];
}
}
</script>
<style>
.grey{
color: black;
background-color: lightgrey;
}
</style>
<div class="grey" id="image-ads">
<img src='http://www.cisco.com/c/en/us/products/routers/index/_jcr_content/content_parsys/overview/layout-overview/gd12v2/gd12v2-left/n21v1_cq/n21v1DrawerContainer.img.jpg/1379452035953.jpg' />
</div>
```

たとえば、ゲスト ポータルで製品の説明テキストを使用してカルーセルアドバタイジングを実装するには、[ポストアクセスバナー (Post-Access Banner)] (ホットスポットポータルの場合) または [ポストログインバナー (Post Login Banner)] (クレデンシアルを持つゲストポータルの場合) ページの [オプションの内容 2 (Optional Content 2)] テキストボックスに次の HTML および Javascript コードを入力します。

```

<script>
var currentIndex = 0;
setInterval(changeBanner, 2000);

function changeBanner(){
var bannersArray = ["Optimize branch services on a single platform while delivering an optimal
application experience across branch and WAN infrastructure", "Transform your Network Edge to
deliver high-performance, highly secure, and reliable services to unite campus, data center,
and branch networks", "Differentiate your service portfolio and increase revenues by delivering
end-to-end scalable solutions and subscriber-aware services"];

var colorsArray = ["grey", "blue", "green"];
var div = document.getElementById("text-ads");
if(div){
    currentIndex = (currentIndex<2) ? (currentIndex+1) : 0;
    div.innerHTML = bannersArray[currentIndex];
    div.className = colorsArray[currentIndex];
}
}
</script>
<style>
.grey{
color: black;
background-color: lightgrey;
}
.blue{
color: black;
background-color: lightblue;
}
.green{
color: black;
background-color: lightgreen;
}
</style>
<div class="grey" id="text-ads">
Optimize branch services on a single platform while delivering an optimal application
experience across branch and WAN infrastructure
</div>

```

(注) 外部 URL を HTML コードで挿入する場合は、「http」または「https」を含む絶対（全体的な）URL パスを入力する必要があります。

ステップ 6 [保存 (Save)] をクリックします。

ゲスト ロケーションに基づいたグリーティングのカスタマイズ

次の例に、ゲストがクレデンシャルを持つゲストポータル（ホットスポットではない）にログインした後に表示される正常なログインメッセージを、ゲストタイプに設定されたロケーションに基づいてカスタマイズする方法を示します。

[全画面表示の切り替え (Toggle Full Screen)] ボタンを使用して、作業しているテキストボックスのサイズを拡大および縮小します。

ステップ 1 次のポータルのいずれかに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ページ (Pages)] で、[認証成功 (Authentication Success)] ページを選択します。

ステップ 3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、[オプションの内容 1 (Optional Content 1)] テキストボックスで提供されるミニエディタを使用して、HTML ソース コードを入力および表示します。

ステップ 4 [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンをクリックします。

ステップ 5 ソース コードを入力します。

たとえば、ロケーションベースのグリーティングを含めるには、[オプションコンテンツ1 (Optional Content 1)] に次のコードを入力します。

```
<style>
  .custom-greeting {
    display: none;
  }
  .guest-location-san-jose .custom-san-jose-greeting {
    display: block;
  }
  .guest-location-boston .custom-boston-greeting {
    display: block;
  }
</style>
<div class="custom-greeting custom-san-jose-greeting">
  Welcome to The Golden State!
</div>
<div class="custom-greeting custom-boston-greeting">
  Welcome to The Bay State!
</div>
```

正常なログイン後に、特定のロケーションに応じて異なるメッセージがゲストに表示されます。

ユーザ デバイス タイプに基づいたグリーティングのカスタマイズ

ユーザが Cisco ISE エンドユーザ Web ポータル (ゲスト、スポンサーおよびデバイス) のいずれかにログインした後に、ユーザに送信するグリーティングを、クライアントデバイス タイプ (モバイルまたはデスクトップ) に基づいてカスタマイズできます。

[全画面表示の切り替え (Toggle Full Screen)] ボタンを使用して、作業しているテキストボックスのサイズを拡大および縮小します。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [ページ (Pages)] で、更新するページを選択します。

ステップ 3 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、[オプションの内容 1 (Optional Content 1)] テキスト ボックスで提供されるミニエディタを使用して、HTML ソース コードを入力および表示します。

ステップ 4 [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンをクリックします。

ステップ 5 ソース コードを入力します。

たとえば、AUP ページにデバイス タイプベースのメッセージを含めるには、[AUP] ページの [オプションの内容 1 (Optional Content 1)] テキスト ボックスに次のコードを入力します。

```
<style>
  .custom-greeting {
    display: none;
  }
  .cisco-ise-desktop .custom-desktop-greeting {
    display: block;
  }
  .cisco-ise-mobile .custom-mobile-greeting {
    display: block;
  }
</style>
<div class="custom-greeting custom-mobile-greeting">
  Try our New Dark French Roast! Perfect on the Go!
</div>
<div class="custom-greeting custom-desktop-greeting">
  We brought back our Triple Chocolate Muffin!
  Grab a seat and dig in!
</div>
```

ユーザがネットワークまたはポータルへのアクセスを取得するために使用したデバイスに応じて、[AUP] ページに異なるグリーティングが表示されます。

ポータル ページのレイアウトの変更

ページの全体的なレイアウトを操作できます。たとえば、追加情報や情報へのリンクを提供するサイドバーを AUP ページに追加できます。

ステップ 1 作成し、ポータルに適用するカスタム *theme.css* ファイルの末尾に次の CSS コードを追加します。これにより、[オプションの内容 1 (Optional Content 1)] テキスト ボックスが次のように表示されるように AUP ページのレイアウトが変更されます。

- デスクトップ デバイス モードのサイドバー
- モバイル デバイス モードのサイドバー

```
#page-aup .cisco-ise-optional-content-1 {
    margin-bottom: 5px;
}
@media all and ( min-width: 60em ) {
    #page-aup .cisco-ise-optional-content-1 {
        float: left;
        margin-right: 5px;
        width: 150px;
    }
    #page-aup .cisco-ise-main-content {
        float: left;
        width: 800px;
    }
    #page-aup .cisco-ise-main-content h1,
    #page-aup .cisco-ise-main-content p {
        margin-right: auto;
        margin-left: -200px;
    }
}
```

次に、ポータルの AUP ページの [オプションの内容1 (Optional Content 1)] テキスト ボックスで HTML コードを使用して、リンクを追加できます。

ステップ 2 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portal & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portal & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 3 [ページ (Pages)] で、サイド バーを追加するページを選択します。

ステップ 4 [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] で、[オプションの内容1 (Optional Content 1)] テキスト ボックスで提供されるミニエディタを使用して、ソース コードを入力および表示します。

ステップ 5 [HTML ソースの切り替え (Toggle HTML Source)] ボタンをクリックします。

ステップ 6 ソース コードを入力します。

たとえば、AUP ページにサイド バーを含めるには、AUP ページの [オプションの内容1 (Optional Content 1)] テキスト ボックスにこのコードを入力します。

```
<ul data-role="listview">
  <li>Rent a Car</li>
  <li>Top 10 Hotels</li>
  <li>Free Massage</li>
  <li>Zumba Classes</li>
</ul>
```


図 3: サンプル AUP ページのサイドバーのビュー (デスクトップ デバイス)

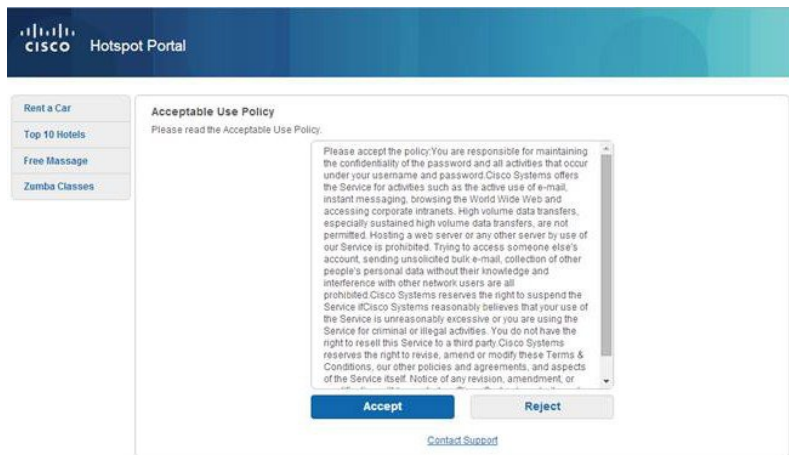
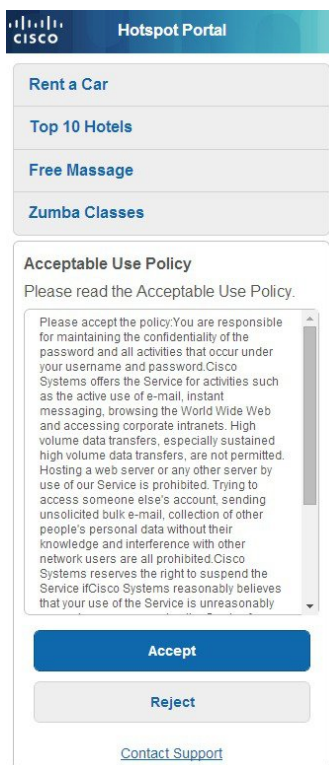


図 4: サンプル AUP ページのサイドバーのビュー (モバイル デバイス)



ステップ 7 [保存 (Save)] をクリックします。

次のタスク

[オプションの内容 (Optional Content)] テキスト ボックスに別のテキストまたは HTML コードを入力して、他のページをカスタマイズできます。

カスタム ポータル テーマ CSS ファイルのインポート

作成したカスタム *theme.css* ファイルをアップロードし、エンドユーザ ポータルに適用できます。これらの変更は、カスタマイズしているポータル全体に適用されます。

カスタム *theme.css* ファイルを編集し、Cisco ISE に再度インポートする場合は、最初に使用したテーマ名を使用するように注意してください。同じ *theme.css* ファイルに 2 つの異なるテーマ名を使用することはできません。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [設定 (Configure)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > [任意のポータル] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [高度なカスタマイズ (Advanced Customization)] ドロップダウン リストから [テーマのエクスポート/インポート (Export/Import Themes)] を選択します。

ステップ 3 [カスタム テーマ (Custom Theming)] ダイアログボックスで、新しい *theme.css* ファイルを検索するには、[参照 (Browse)] をクリックします。

ステップ 4 新しいファイルの [テーマ名 (Theme Name)] を入力します。

ステップ 5 [保存 (Save)] をクリックします。

次のタスク

カスタマイズするポータルにこのカスタム ポータル テーマを適用できます。

1. ポータル全体に適用する更新されたテーマを [ポータル テーマ (Portal Themes)] ドロップダウン リストから選択します。
2. [保存 (Save)] をクリックします。

カスタム ポータル テーマの削除

Cisco ISE にインポートしたカスタム ポータル テーマは、いずれかのポータルで使用されていない場合に削除できます。Cisco ISE によって提供されているデフォルトのテーマを削除することはできません。

始める前に

他のポータルで使用されているポータル テーマを削除することはできません。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲスト ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。
- デバイス ポータル。[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択します。

ステップ 2 [高度なカスタマイズ (Advanced Customization)] ドロップダウンリストから [テーマの削除 (Delete Themes)] を選択します。

ステップ 3 [テーマ名 (Theme Name)] ドロップダウン リストから削除するポータル テーマを選択します。

ステップ 4 [削除 (Delete)] をクリックし、[保存 (Save)] をクリックします。

カスタマイズの参照

カスタマイズがポータルユーザ (ゲスト、スポンサー、従業員) にどのように表示されるかを確認できます。

手順

- [ポータルテストURL (Portal test URL)] をクリックして、変更を表示します。



(注) テスト ポータルは RADIUS セッションをサポートしていないため、すべてのポータルに対するポータル フローの全体は表示されません。BYOD およびクライアント プロビジョニングは RADIUS セッションに依存するポータルの例です。

- 変更がさまざまなデバイスでどのように表示されるかを動的に確認するには、[プレビュー (Preview)] をクリックします。
 - モバイル デバイス : [プレビュー (Preview)] で変更を確認します。
 - デスクトップ デバイス : [プレビュー (Preview)] をクリックし、[デスクトップ プレビュー (Desktop Preview)] をクリックします。新しいタブが開いて、すべての変更がこのタブに表示されます。

変更が表示されない場合は、[プレビューのリフレッシュ (Refresh Preview)] をクリックします。表示されるポータルは、変更を確認するためのものです。ボタンをクリックしたり、データを入力したりすることはできません。

ポータル言語のカスタマイズ

ゲスト、スポンサー、デバイスおよびクライアントプロビジョニングの各ポータルは、サポートされているすべての言語およびロケールにローカライズされています。ローカライズには、テキストラベル、メッセージ、フィールド名およびボタンラベルが含まれます。クライアントブラウザが Cisco ISE テンプレートにマッピングされていないロケールを要求した場合、ポータルは英語のテンプレートを使用して内容を表示します。

管理者ポータルを使用して、各言語のゲスト、スポンサー、デバイスの各ポータルで使用されるフィールドを個別に変更できます。また、言語を追加することも可能です。現在、クライアントプロビジョニングポータルについては、これらのフィールドはカスタマイズできません。

デフォルトでは、各タイプのポータルでは15言語がサポートされています。[ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] ページで、ポータルで使用する言語を選択し、オプションで選択した言語でページのコンテンツを更新します。ある言語に合わせてページのフォントとコンテンツを変更しても、他の言語へこの変更は反映されません。[ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] 画面で行った変更は、次回に言語ファイルをエクスポートするときに組み込まれます。



(注) NAC および MAC エージェントのインストーラおよび WebAgent ページはローカライズされていません。

ポータルで使用する言語の編集

1. 編集するポータルを開きます。
2. [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] タブで、ページの最上部近くにある [表示(view in)] ドロップダウンから、編集する言語を選択します。
3. 必要に応じてコンテンツ、ヘッダー、フォントを変更します。
4. ポータル設定を保存し、更新する次の言語でこのフローを繰り返します。

言語ファイルを編集するには

各 [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] ページでは言語ファイルも提供されます。言語ファイルとは、属性ファイルが含まれている ZIP です。これらの属性ファイルは、ポータルフローの一部であるテキストやヘッダーのカスタマイズには使用できますが、[ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] ページのカスタマイズには使用できません。

言語ファイルには、特定のブラウザ ロケール設定（例：フランス語の場合は fr、fr-fr、fr-ca）へのマッピングと、その言語でのポータル全体のすべての文字列設定が含まれています。1つの言語用のブラウザ ロケール設定を変更した場合、変更内容は他のすべてのエンドユーザ Web ポータルに適用されます。たとえば、ホットスポット ゲスト ポータルの French.properties ブラウザ ロケールを fr,fr-fr,fr-ca から fr,fr-fr に変更すると、この変更内容がデバイス ポータルにも適用されます。

zip 形式の言語ファイルをエクスポートし、新規言語の追加や不要な既存言語の削除などを行って更新することができます。

言語ファイルの更新手順については、次を参照してください。

- [言語ファイルのエクスポート](#) (37 ページ)
- [言語ファイルでの言語の追加または削除](#) (38 ページ)
- [更新された言語ファイルのインポート](#) (38 ページ)

言語ファイルのエクスポート

各ポータルタイプに使用できる言語ファイルをエクスポートして、そのファイルで指定された既存の値を編集およびカスタマイズし、言語を追加または削除できます。



(注) 言語プロパティ ファイル内の一部のディクショナリ キーだけが値（テキスト）で HTML をサポートしています。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲスト ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [編集 (Edit)] を選択します。
- スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [設定 (Configure)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Sponsor Portals)] > [編集 (Edit)] を選択します。
- デバイス ポータルの場合、[管理 (Administration)] > [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] を選択します。

ステップ 2 [言語ファイル (Language File)] をクリックし、ドロップダウン リストから [エクスポート (Export)] を選択します。

ステップ 3 デスクトップに zip 形式の言語ファイルを保存します。例：Hotspot.zip、Self-Registered.zip など。

言語ファイルでの言語の追加または削除

ポータルタイプに使用したい言語が言語ファイルにない場合は、新しい言語プロパティファイルを作成し、zip形式の言語ファイルに追加できます。不要な言語がある場合、その言語プロパティファイルを削除できます。

始める前に

言語プロパティファイルを追加または削除するには、各ポータルタイプで使用可能なzip形式の言語ファイルをエクスポートします。

ステップ1 UTF-8を表示するエディタ（Notepad++など）を使用して、言語を追加または削除するポータルタイプ用の定義済み言語ファイルを開きます。

複数のポータルタイプの言語を追加または削除するには、該当するすべてのポータルプロパティファイルを使用します。

ステップ2 新しい言語を追加するには、既存の言語プロパティファイルを他のファイルと同じ命名規則を使用する新しい言語プロパティファイルとしてzip形式の言語ファイルに保存します。たとえば、新しい日本語の言語プロパティファイルを作成するには、ファイルを `Japanese.properties` (`LanguageName.properties`) として保存します。

ステップ3 新しい言語プロパティファイルの最初の行にブラウザロケール値を指定して、ブラウザロケールに新しい言語を関連付けます。たとえば、`LocaleKeys=ja,ja-jp` (`LocaleKeys=browser locale value`) を `Japanese.properties` ファイルの最初の行に入力する必要があります。

ステップ4 新しい言語プロパティファイルでディクショナリキーのすべての値（テキスト）を更新します。

ディクショナリキーは変更できません。キーの値だけを変更できます。

（注）一部のディクショナリキーだけが、値（テキスト）にHTMLをサポートしています。

次のタスク

1. すべてのプロパティファイル（新規および既存）をzip形式で圧縮し、新しいzip形式の言語ファイルを作成します。フォルダやディレクトリは含めないでください。
2. zip形式の言語ファイルには新しい名前または元の名前を使用します。
3. エクスポート元の特定のポータルにzip形式の言語ファイルをインポートします。

更新された言語ファイルのインポート

言語プロパティファイルを追加または削除したり、既存のプロパティファイルのテキストを更新してカスタマイズした編集済み言語ファイルをインポートできます。



- (注) Word ファイルからカスタマイズした内容をコピーして貼り付けることはできません。代わりに [ファイル (File)] > [名前を付けて保存 (Save As)] を選択し、Word ファイルを HTML 形式で保存します。その後、この HTML ファイルからカスタマイズした内容をコピーして貼り付けることができます。

ステップ 1 次のポータルに移動します。

- ゲストポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲストポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] を選択します。
- スポンサーポータルの場合、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサーポータル (Sponsor Portals)] > [編集 (Edit)] を選択します。
- デバイスポータル。[管理 (Administration)] > [デバイスポータル管理 (Device Portal Management)] > (任意のポータル) > [編集 (Edit)] を選択します。

ステップ 2 [言語ファイル (Language)] をクリックし、ドロップダウンリストから [インポート (Import)] を選択します。

ステップ 3 デスクトップを参照して新しい zip 形式の言語ファイルを見つけます。

ステップ 4 エクスポートしたポータルタイプに再度インポートします。

次のタスク

変更したテキストまたは追加した新しい言語を表示するには、[表示 (View In)] ドロップダウンリストから特定の言語を選択します。

ゲスト通知、承認、およびエラーメッセージのカスタマイズ

各ポータル内で、ゲストが電子メール、SMS テキストメッセージ、および印刷物で通知を受け取る方法をカスタマイズできます。これらの通知を使用して、次の場合にログインレディンシャルを電子メール送信、テキスト送信、または印刷します。

- ゲストがアカウント登録ゲストポータルを使用し、自分自身の登録に成功した場合。
- スポンサーがゲストアカウントを作成し、ゲストに詳細を提供する場合。スポンサーグループ作成時にスポンサーによる SMS 通知の使用を許可するかどうかを指定できます。これらの機能を利用できる場合は、常に電子メール通知および印刷通知を使用できます。

ネットワークにアクセスしようとするアカウント登録ゲストを承認するよう要求するスポンサー宛電子メール通知をカスタマイズすることもできます。また、ゲストとスポンサーに表示されるデフォルトのエラーメッセージをカスタマイズできます。

電子メールでの通知のカスタマイズ

電子メールでゲストに送信される情報をカスタマイズできます。

始める前に

- 電子メールでの通知を有効にするように SMTP サーバを設定します。[管理 (Administration)] > [システム (System)] > [設定 (Settings)] > [SMTP サーバ (SMTP Server)] を選択します。
- ゲストへの電子メールでの通知のサポートを設定します。[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [設定 (Settings)] > [ゲスト電子メールの設定 (Guest Email Settings)] を選択します。[ゲストへの電子メール通知を有効にする (Enable email notifications to guests)] をオンにします。
- [管理 (Administration)] > [システム (System)] > [管理者アクセス (Admin Access)] > [設定 (Settings)] > [ポータルのカスタマイズ (Portal Customization)] で [HTML を使用したポータルのカスタマイズの有効化 (Enable portal customization with HTML)] がデフォルトで有効になっていることを確認します。

-
- ステップ 1** 自己登録スポンサー ポータルの場合、[ワーク センター (Work Centers)] > [ゲスト アクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサー ポータル (Sponsor Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [ゲストへの通知 (Notify Guests)] > [電子メール通知 (Email Notification)] を選択します。
- ステップ 2** [グローバル ページのカスタマイズ (Global Page Customizations)] で指定されたデフォルトの [ロゴ (電子メール) (Logo (Email))] を変更できます。
- ステップ 3** [件名 (Subject)] および [電子メール本文 (Email body)] を指定します。電子メール メッセージに含まれる、ゲストアカウント情報を指定するには、事前定義済みの変数を使用します。テキストをカスタマイズするには、ミニエディタと HTML タグを使用します。
- ステップ 4** [設定 (Settings)] では、次のことが可能です。
- 異なる電子メールで [ユーザ名とパスワードを個別に送信する (Send username and password separately)]。このオプションを選択すると、**ユーザ名電子メール通知**と**パスワード電子メール通知**をカスタマイズするための 2 つのタブが [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] に表示されます。
 - 電子メール アドレスへの [テスト電子メールの送信 (Send Test Email)]。すべてのデバイスでカスタマイズをプレビューし、適切に表示されることを確認します。
- ステップ 5** [保存 (Save)] をクリックし、[閉じる (Close)] をクリックします。
-

SMS テキスト メッセージ通知のカスタマイズ

SMS テキスト メッセージでゲストに送信される情報をカスタマイズできます。

始める前に

- SMS ゲートウェイに電子メールを送信して、SMS テキスト メッセージを配信するために使用される SMTP サーバを設定します。[管理 (Administration)] > [システム (System)] > [設定 (Settings)] > [SMTP サーバ (SMTP Server)] を選択します。
- SMS テキスト通知をサポートするようにスポンサー グループを設定します。
- サードパーティ SMS ゲートウェイでアカウントを設定します。[管理 (Administration)] > [システム (Systems)] > [設定 (Settings)] > [SMS ゲートウェイ (SMS Gateway)] を選択します。Cisco ISE では、テキスト メッセージが電子メールとしてゲートウェイに送信され、SMS プロバイダー経由で指定したユーザにメッセージが転送されます。
- [管理 (Administration)] > [システム (System)] > [管理者アクセス (Admin Access)] > [設定 (Settings)] > [ポータルのカスタマイズ (Portal Customization)] で [HTML を使用したポータルのカスタマイズの有効化 (Enable portal customization with HTML)] がデフォルトで有効になっていることを確認します。

ステップ 1 アカウント登録ゲストポータルおよびスポンサーポータルの場合は、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲストポータルまたはスポンサーポータル (Guest or Sponsor Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [SMS 受信または SMS 通知 (SMS Receipt or SMS Notification)] を選択します。

ステップ 2 [メッセージテキスト (Message Text)] をカスタマイズするには、ミニエディタと HTML タグを使用します。SMS テキスト メッセージに含まれる、ゲストアカウント情報を指定するには、事前定義済みの変数を使用します。

ステップ 3 [設定 (Settings)] では、次のことが可能です。

- 異なるテキスト メッセージで [ユーザ名とパスワードを個別に送信する (Send username and password separately)]。このオプションを選択すると、**ユーザ名メッセージ**と**パスワードメッセージ**をカスタマイズするための 2 つのタブが [ページのカスタマイズ (Page Customizations)] に表示されます。
- 携帯電話への [テストメッセージの送信 (Send Test Message)]。カスタマイズをプレビューし、情報が適切に表示されることを確認します。サポートされる電話番号の形式には、+1 ### ### ####、###-###-####、(###) ### ####、#####、1##### があります。

ステップ 4 [保存 (Save)] をクリックし、[閉じる (Close)] をクリックします。

印刷通知のカスタマイズ

ゲスト用に印刷される情報をカスタマイズできます。



(注) 各ポータル内では、印刷通知ロゴは、電子メール通知ロゴの設定から継承されます。

始める前に

[管理 (Administration)] > [システム (System)] > [管理者アクセス (Admin Access)] > [設定 (Settings)] > [ポータルのカスタマイズ (Portal Customization)] で [HTML を使用したポータルのカスタマイズの有効化 (Enable portal customization with HTML)] がデフォルトで有効になっていることを確認します。

- ステップ 1** アカウント登録ゲストポータルおよびスポンサーポータルの場合は、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲストポータルまたはスポンサーポータル (Guest or Sponsor Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [印刷受け取りまたは印刷通知 (Print Receipt or Print Notification)] を選択します。
- ステップ 2** [印刷説明テキスト (Print Introduction Text)] を指定します。電子メールメッセージに含まれる、ゲストアカウント情報を指定するには、事前定義済みの変数を使用します。テキストをカスタマイズするには、ミニエディタと HTML タグを使用します。
- ステップ 3** サムネールで、または [印刷プレビュー (Print Preview)] をクリックして、カスタマイズをプレビューします。サムネールでは、HTML のカスタマイズを表示できません。[印刷プレビュー (Print Preview)] オプションを選択した場合、アカウントの詳細を印刷できるウィンドウが表示され、そこで適切に表示されることを確認します。
- ステップ 4** [保存 (Save)] をクリックし、[閉じる (Close)] をクリックします。

承認要求の電子メールでの通知のカスタマイズ

アカウント登録ゲストのアカウントが作成され、そのゲストがログインクレデンシャルを取得する前に、アカウント登録ゲストを承認するようスポンサーに要求できます。電子メールでスポンサーに送信される、承認を要求する情報をカスタマイズできます。この通知は、ネットワークアクセスを許可する前にアカウント登録ゲストポータルを使用するアカウント登録ゲストを承認する必要があると指定した場合にのみ表示されます。

始める前に

- 電子メールでの通知を有効にするように SMTP サーバを設定します。[管理 (Administration)] > [システム (Systems)] > [設定 (Settings)] > [SMTP サーバ (SMTP Server)] を選択します。
- ゲストへの電子メールでの通知のサポートを設定します。[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [設定 (Settings)] > [ゲスト電子メールの設定 (Guest Email Settings)] を選択します。[ゲストへの電子メール通知を有効にする (Enable email notifications to guests)] をオンにします。

- スポンサーに自己登録アカウントの要求を承認させるには、[ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] タブの [アカウント登録ページの設定 (Self-Registration Page Settings)] で、[アカウント登録ゲストが承認される必要がある (Require self-registered guests to be approved)] をオンにします。それによって、[ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] の [通知 (Notifications)] の下の [承認要求の電子メール (Approval Request Email)] タブが有効になり、スポンサーに送られる電子メールをカスタマイズできます。

ステップ 1 [ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [設定 (Configure)] > [アカウント登録ゲストポータル (Self-Registered Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [承認要求電子メール (Approval Request Email)] を選択します。ここでは次を実行できます。

- a) [グローバルページのカスタマイズ (Global Page Customizations)] で指定されたデフォルトの [ロゴ (Logo)] を変更します。
- b) [件名 (Subject)] および [電子メール本文 (Email body)] を指定します。電子メールメッセージに含まれる、ゲストアカウント情報を指定するには、事前定義済みの変数を使用します。テキストをカスタマイズするには、ミニエディタと HTML タグを使用します。たとえば、リクエスト承認の電子メールにスポンサーポータルへのリンクを含めるには、[リンクを作成 (Create a Link)] ボタンをクリックして、スポンサーポータルに FQDN を追加します。
- c) [テスト電子メールの送信 (Send Test Email)] を使用してすべてのデバイスでカスタマイズをプレビューし、適切に表示されることを確認します。
- d) 忘れずに [保存 (Save)] をクリックしてから、[閉じる (Close)] をクリックしてください。

ステップ 2 スポンサーが送信する承認電子メールの内容をカスタマイズします。[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサーポータル (Sponsor Portals)] の順に選択し、[ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] を選択してから、[メール通知 (Email Notification)] タブを選択します。

エラーメッセージの編集

ゲスト、スポンサー、および従業員に表示される [失敗 (Failure)] ページに表示されるエラーメッセージを完全にカスタマイズできます。[失敗 (Failure)] ページは、ブラックリストポータルを除くすべてのエンドユーザ Web ポータルで利用可能です。

ステップ 1 次のいずれかを実行します。

- ゲストポータルの場合は、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [ゲストポータル (Guest Portals)] > [編集 (Edit)] > [ポータルページのカスタマイズ (Portal Page Customization)] > [メッセージ (Messages)] > [エラーメッセージ (Error Messages)] の順に選択します。
- スポンサーポータルの場合は、[ワークセンター (Work Centers)] > [ゲストアクセス (Guest Access)] > [ポータルとコンポーネント (Portals & Components)] > [スポンサーポータル (Sponsor Portals)] の順に選択します。

Portals)]> [編集 (Edit)]> [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)]> [メッセージ (Messages)]> [エラー メッセージ (Error Messages)] の順に選択します。

- デバイス ポータルの場合は、[管理 (Administration)]> [デバイス ポータル管理 (Device Portal Management)]> (任意のポータル) > [編集 (Edit)]> [ポータル ページのカスタマイズ (Portal Page Customization)]> [メッセージ (Messages)]> [エラー メッセージ (Error Messages)] を選択し
ず。

ステップ 2 [表示言語 (View In)] ドロップダウンから、メッセージのカスタマイズ時にテキストを表示する言語を選択します。

このドロップダウンリストには、特定のポータルに関連付けられた言語ファイルのすべての言語が含まれています。ポータルページのカスタマイズ時に行った変更でサポート対象の言語プロパティファイルを更新します。

ステップ 3 エラー メッセージ テキストを更新します。特定のエラー メッセージを検索するには、エラー メッセージに関連付けられた AUP を検索する **aup** などのキーワードを入力します。

ステップ 4 [保存 (Save)] をクリックし、[閉じる (Close)] をクリックします。
